

記憶画講座

絵日記のように描く 残したい記憶



「太陽がいっぱいの縁側」

新見睦「私の記憶画 描き残したい昭和 第一集 (2014) 47頁より

「私の記憶画 描き残したい昭和」の作者である新見 睦氏(77歳)から、作品の解説や描き方のコツをお聞きします。昭和の思い出と重ねて、さらに絵日記のように絵と言葉で表します。

11月24日 金曜日 午後1時30分～4時
東京未来大学 図画工作室 (B122教室)

講 師 ▼ 高橋 文子氏 (東京未来大学専任講師)、新見 睦氏 (記憶画家)

会 場 ▼ 東京未来大学 図画工作室 (B122 教室)

対 象 ▼ おもに 60 歳以上の方

定 員 ▼ 30 名 (事前申込先着順)

受 講 料 ▼ 1,000 円 (一律)

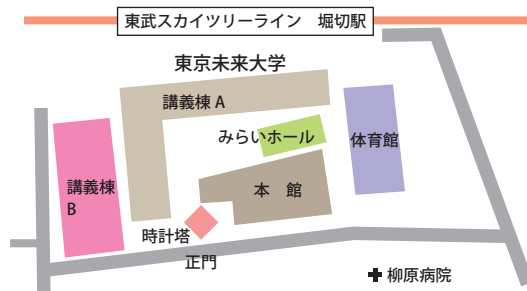
※クレヨン、クレパス、鉛筆、色鉛筆、スケッチブックA4～B4、
筆ペンまたは油性ペンなどお持ちであればご持参ください。

申 込 ▼ 生涯学習センターに電話、インターネット
または直接窓口へ。

TEL.03-5813-3730

◆インターネット: (10/26のみ午後1時～、申込時にメールアドレス等のご登録が必要です)

<https://reserve.city.adachi.tokyo.jp/webcls/>



東京未来大学: 足立区千住曙町 34-12